

第6号議案 平成23年度事業計画及び収支予算案承認に関する件

事業計画

現在の日本は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、深い悲しみに包まれています。

今回の地震は国内観測史上最大のもので、阪神大震災の1450倍ものエネルギー量だったといえます。当然、その影響も尋常なものではなく、燃料不足をはじめとして計画停電などで日本経済は大きな影響を受けていることはご存知の通りです。

しかし、震災後、今までにはなかった日本全体の共存意識が芽生え、みんなで協力してこの困難に打ち勝とうという動きが出ています。春の選抜高校野球開会式で創志学園・野山主将が選手宣誓で言った言葉、「がんばろう！日本。生かされている命に感謝」を国民全体が意識し、一致団結してこの危機を乗り越え、一日も早い復興を遂げることが急務であります。

私たち熊本県産業廃棄物協会は、昨年度より、「災害時における廃棄物の処理等の支援活動に関する実施細目協定書」の締結を県内各市町と行ってきましたが、今回の震災を目の当たりにし、各市町村の協定締結に向けた動きが加速していくことが予想されます。

当協会としては、産業廃棄物の適正処理はもちろんのこと、地域自治体との協力体制を強固にし、地域の災害復旧にも協力することで、自らの資質の向上と業界のイメージアップに寄与し、熊本のより良い環境づくり、経済発展の一翼を担う団体として邁進していきます。

以上のことを踏まえ、平成23年度事業計画について御説明いたします。

なお、公益法人制度の見直しへの対応については、関係行政庁の指導や他団体等の状況も十分に参考にして、遺漏のないよう準備を進めて参ります。